

## 液体ブース処理剤

### サブロテック LB-15

#### はじめに

サブロテックLB-15は、1液型ブース処理剤です。

液体タイプですので、粉末タイプでは困難であった自動供給装置での添加が可能です。

また、ブース内で直接用水に投入する場合等、粉末タイプのようにブース内での飛散が問題となる事はありません。

スプレー塗装用水洗ブースの循環水に少量添加して水面・水中に浮遊する塗料をフロック化し、解離させブース壁面等に付着・凝固したり閉塞することを防止します。

また、大気中に塗料微粒子の飛散を防止し、生成したフロックを除去することによりブースの用水は常に透明で更新時期が延びます。

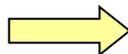
#### 特徴

1. ブース清掃時期が延びます。
2. ブース用水の更新時期が延びます。
3. 脱臭効果があります。 但し臭いのひどいブースは消臭剤のサブロテックDN-3を併用して下さい。
4. 定量ポンプにより自動添加が可能です。
5. 防錆効果があり設備の腐食はありません。

処理前ブース用水



LB-15を添加後  
攪拌・静置



処理後ブース用水



## ■ ご使用方法（用水量が20トン程度までのブース）

投入方法は、サブロテックLB-15を規定量添加して下さい。

### 1、ブース用水がきれいな場合（用水の更新時や設備を新設した場合など）

① 初期投入量としてブース処理剤を0.1～0.2%投入します。  
(1.0～2.0Kg/用水1トン当り)



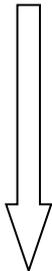
② 塗装開始後は、ブース処理剤を毎日1.0Kg程度投入して下さい。  
(オーバーシュート量が100Kg/日を超える場合は、オーバーシュート量の3%を目安に投入して下さい。)



③ 用水が濁ってきた場合は、投入量を1.5～2.0倍に増量して数日間様子を見てください。



用水に透明感が戻ってきた場合



用水が濁ったままの場合



弊社にて用水の状態を確認します。  
原因の究明、対応策をご提案します。

⑤ 用水の透明感が維持するように、投入量を調整して下さい。  
(塗料の種類や量、ブース設備などによって最適な投入量は異なります。)

## 2、ブース用水が汚れている場合

① ブース用水について簡易試験を行ない、ブース処理剤の必要添加率を算出します。  
(0.2~0.6%程度が標準です)

下段の「ブース処理剤簡易試験方法」を参照下さい。

② ブース用水量から、実際の投入予定量を算出します。  
(この数量はブースを透明にする為の必要量です。)

用水 5トﾝ 必要添加率 0.2% の場合。  
 $5 \text{トﾝ} \times 0.2 / 100 = 10 \text{Kg}$   
ブース処理剤 10Kg が投入予定量です。

③ 投入予定量を2週間の稼働日数で分割します。  
(一度に多量投入すると回収ワックが多量になる為)  
分割した**投入予定量+0.5Kg**を1日の投入量として決定します。

投入予定量が 10Kg の場合。  
2週間で 10日稼働するとして、  
 $10 \text{Kg} \div 10 \text{日} = 1 \text{Kg/日}$   
ブース処理剤 1Kg/日 + 0.5Kg = 1.5Kg/日

④ 二週間後に用水が透明になりますので、投入量を1.0Kg/日に減らします。  
その後、用水の透明感を見ながら投入量を適宜調整して下さい。

### ブース処理剤 簡易試験方法

500ml ペットボトルに  
ブース用水を採取

サフロック LB-15 を 1.0 g  
添加してよく振とうする。

濁った状態

LB-15 を更に  
1.0 g 添加して  
振とうする。

透明  
(フロック生成)

### ブース処理剤の必要添加率を算出

1.0 g で透明 → 用水に対して 0.2%必要  
2.0 g で透明 → 用水に対して 0.4%必要

## ブースの管理方法

投入時	<ul style="list-style-type: none"><li>・ブースの稼動中に投入して下さい。</li><li>・投入後最低10分間はブースの稼動を止めないで下さい。</li><li>・投入時間は特に決まっていません。</li></ul>
投入箇所	<ul style="list-style-type: none"><li>・ブース処理剤が十分に分散する箇所（液流がある）に投入して下さい。</li></ul>
フロックの処理	<ul style="list-style-type: none"><li>・生成したフロックはできれば毎日除去して下さい。</li><li>・フロックが取りやすくなった状態で除去して下さい。</li><li>・細かいフロックは除去する必要はありません。</li><li>・除去したフロックは塗料中に有害物がなければ一般産業廃棄物扱い又は焼却処理を行なう事が可能です。</li></ul>

## 注意事項

- ・ サプロテックLB-15は弱アルカリ性です。取り扱いにはゴム手袋・保護眼鏡等の保護具を着用して下さい。
- ・ 薬剤が身体に付着した場合は水で良く洗って下さい。眼に入った場合は直ちに清浄な水で15分以上洗浄し、医師の手当てを受けて下さい。

## 性状・荷姿

	<b>LB-15</b>
外 観	無色透明液末
比 重	1.05
PH(3%水溶液)	10.0
入り目	18Kg ポリ缶

## 適用法令（詳細はMSDSを参照して下さい）

労働安全衛生法	適用外
毒劇物取締法	非該当
消防法(危険物)	非該当
PRTR法	非該当

**製造発売元**  
**株式会社中外ケミテック**  
本社/工場 〒555-0001  
大阪市西淀川区佃4丁目3番26号  
TEL 06-6478-8860 FAX 06-6478-8870  
URL <http://www.chugai-chemitech.jp>  
E-mail [info-t@chugai-chemitech.jp](mailto:info-t@chugai-chemitech.jp)

ここに記載した事項は情報提供を目的としたもので、記載内容を保証するものではありません。また、特別な取り扱いをする場合は、ご使用者各位の責任においてお取扱い下さい。

11/04